

1. 日本の農業地域

- (1) 稲作が盛んな地域を挙げ、その理由を説明してみよう。

(例) 雪どけ水が豊富で広い平野のある東北地方や北陸の平野で稲作が盛んになっている。

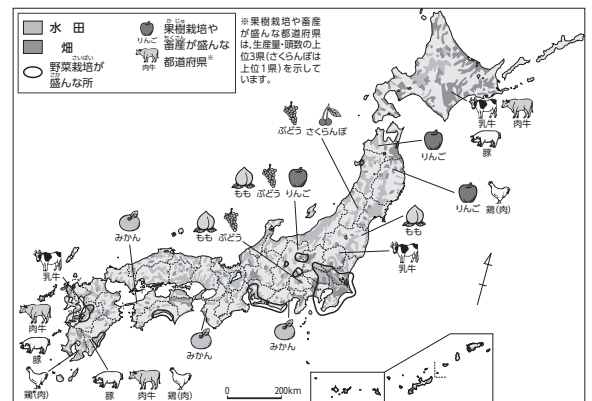
- (2) 畜産が盛んな地域とその特色を説明してみよう。

(例) 畜産は北海道や九州地方の南部など、稲作にはあまり適さなかった地域で盛んで、現在は大規模に経営する農家が増えている。

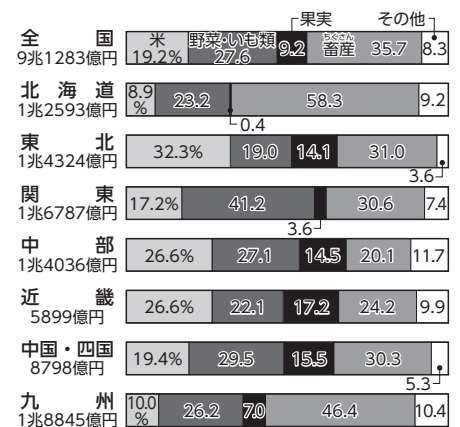
- (3) 野菜の生産が盛んな地域と特色を説明してみよう。

(例) 大都市の周辺で新鮮さが求められる野菜の生産が盛んだったが、交通網の発達によって、全国各地の気候を生かした野菜が生産されている。

資料Ⅰ 日本の農業地域



資料Ⅱ 主な農業地域の農業産出額の内訳



2. 日本の林業と漁業の特色

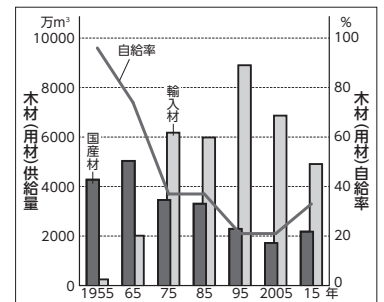
- (1) 日本の林業の特色と課題を説明してみよう。

特 色	課 題
(例) 木材としての利用価値が高いすぎやひのきが植林されている。	(例) 低価格の外国産木材の輸入が増えたことで、林業従事者が減り、高齢化が進んでいる。

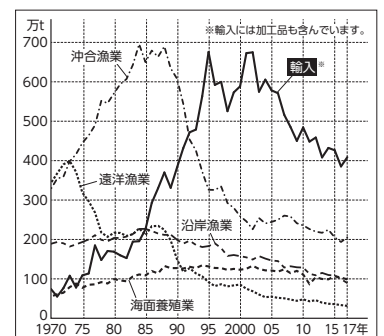
- (2) 日本の漁業の特色と課題を説明してみよう。

特 色	課 題
(例) さまざまな海流が流れる海に囲まれ、好漁場に恵まれている。	(例) かつて盛んだった沖合漁業や遠洋漁業は、多くの国が排他的経済水域を設定したことで漁獲量が減り、水産物の輸入が増えた。

資料Ⅲ 日本の木材生産と輸入の変化



資料Ⅳ 日本の漁業部門別漁獲量と輸入量の変化



本時のまとめ

◆ 日本の農林水産業が抱える課題について説明しよう。

(例) 海外からの輸入が増加したため、経営が厳しくなっていることや、農林水産業を目指す若年層が減少し、後継者不足と高齢化の進行が深刻な課題となっている。